

# 長島文芸

## 明神俳句会

葛咲いて肥後へ抜けたる関所跡  
立ちながら眠り岬の馬肥ゆる  
馬肥ゆるあつけらかんと晴れわたり  
火山灰被るぶつきら棒の郁子を売る  
葛の花不動明王仁王立ち  
境内の真白き鳩も七五三  
乳飲み子の食欲旺盛馬肥ゆる

淵脇 護  
二階堂妙子  
迫口 君代  
筑前 初市  
大堂 早苗  
山寄加代子  
関 佳代美

## 長島短歌会

ゼッケンを背にいきいきと玉入れの競技する老ら  
幼子のごと  
足萎へし母を朝夕親身なる介護のひとに救われる  
我  
冬近く寄せ来る波はおだやかに渚は鷗のにぎわひ  
てをり

坂之下典子  
中山タマエ  
濱田美代子

町立図書館おすすめBOOK

# 新刊紹介

図書館に置いてある最新本の中から  
おすすめのをピックアップ。  
バラエティーに富んだ  
新刊を紹介します。

## 町立指江図書館 / 電話 0996-88-6500



### 星守る犬

村上 たかし 著

読み終わると、思わず自分で飼っている犬を抱きしめてしまふ、そんな本です。かけがえのない愛犬との時間、いつかくる別れの時間を大切に思う内容です。

## 町立鷹巣図書館 / 電話 0996-86-1111

### 弁当男子

きじまりゆうた 著



最近、自分でお弁当を作る男性が増えているそうです。彼らがお弁当は、いわゆる「男の料理」とは違い、ていねいな感じが見てとれます。写真が多めで、読みやすくなっています。

ひそかなる秋逝く声を聞きて立つ荒崎むきてひた  
鳴く鶴ら  
いきいきと春待つ力を花にこめ黄に冴へ冴へと  
石路の咲く  
ミニ凌霄微かにゆれて蝶二匹戯るごと花にまつ  
はる  
屋風ぎの岩場に秋日そそぎをり小浜の海辺釣り人の増す  
出水路を廻れば蕎麦の田に出会ふ我も作りたし歳  
若ければ  
秋深き夜に雷雨の轟きて亡夫の叫びと想ひ眠れず

浜畑 松枝  
林 ヒロ  
本田 幸子  
松元 睦子  
吉田 映子  
市尾 操  
岩下 ち江  
岩下 房代

## 一般作品

化粧して髪型かへて鏡みるされど変わらぬ老ひし  
吾が顔  
老い母に「教育勅語」を言はしめて遠のく記憶の  
よすがとしたり  
父祖の地も白杵いらぬ年の暮  
写経していつしか除夜の鐘となる  
冬来り寒さ厳しき困るなり身体動かず年はいやかな  
大相撲面白からぬ外人の横綱負けるテレビの前に  
すがすがと夕すげ花の咲きそろう山に登れた友と  
眺むる  
若くしてみまかる友は同期生拝む遺影に想い出湧  
きくる

樫平 頼子  
米尾 和子  
笹元 政美  
桐野 眞実  
町田 末則  
篤出 成人  
中飯屋辰子  
藤川ひみ子